

様式 1

事 業 報 告 書
(自 令和 2年4月 1日 至 令和 3年3月31日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人社団プルメリア
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 (☒ 出資持分なし ☐ 出資持分あり)
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
- ☒ その他
- ③ ☒ 基金制度採用 ☐ 基金制度不採用

(2) 事務所の所在地 静岡県静岡市駿河区曲金六丁目8番35号 ESMビル3F

(3) 設立認可年月日 平成30年3月26日

(4) 設立登記年月日 平成30年3月26日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	平澤 正次	
理 事	平澤 陽子	プルメリア糖尿病内科クリニック管理者
同	佐野 力	
同	平澤 優	
監 事	青木 富士夫	

2 事業の概要

(1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数	
診療所	プルメリア糖尿病 内科クリニック	静岡県静岡市駿河区曲金六丁目 8番35号 ESMビル3F	一般病床	なし
			療養病床	なし
			[医療保険	なし]
			[介護保険	なし]

(2) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 2年 5月 6日 平成31年度決算の決定

社員の加入、理事の増員

令和 3年 3月 31日 令和 3年度の事業計画及び収支予算の決定

令和 3年度の借入金額の最高限度額の決定

理事、監事の選任の承認

様式 2

法人名 医療法人社団ブルメリア

※医療法人整理番号

所在地 静岡県静岡市駿河区曲金六丁目 8 番 3 5 号 E S Mビル 3 F

財 産 目 録
(令和 3 年 3 月 3 1 日現在)

1. 資 産 額	239,298 千円
2. 負 債 額	161,756 千円
3. 純 資 産 額	77,542 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	98,856
B 固 定 資 産	140,442
C 資 産 合 計 (A + B)	239,298
D 負 債 合 計	161,756
E 純 資 産 (C - D)	77,542

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 □ 賃借 ■ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物 (□ 法人所有 □ 賃借 ■ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式 3 - 3

法人名 医療法人社団プルメリア

※医療法人整理番号

--	--	--	--	--

所在地 静岡県静岡市駿河区曲金六丁目 8 番 3 5 号 E S Mビル 3 F

貸 借 対 照 表
(令和 3 年 3 月 3 1 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	98,856	I 流 動 負 債	21,251
II 固 定 資 産	140,442	II 固 定 負 債	140,505
1 有 形 固 定 資 産	134,902	負 債 合 計	161,756
2 無 形 固 定 資 産	0	純 資 産 の 部	
3 そ の 他 の 資 産	5,540	科 目	金 額
		I 資 本 剰 余 金	0
		II 利 益 剰 余 金	67,542
		1 代 替 基 金	0
		2 その他利益剰余金	67,542
		III 評 価 ・ 換 算 差 額 等	0
		IV 基 金	10,000
		純 資 産 合 計	77,542
資 産 合 計	239,298	負債・純資産合計	239,298

様式 4 - 2

法人名 医療法人社団ブルメリア

※医療法人整理番号

所在地 静岡県静岡市駿河区曲金六丁目 8 番 3 5 号 E S Mビル 3 F

損 益 計 算 書
(自 令和 2 年 4 月 1 日 至 令和 3 年 3 月 3 1 日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	234,824
2 事業費用	215,856
本来業務事業利益	18,968
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	0
2 事業費用	0
附帯業務事業利益	0
事業利益	18,968
II 事業外収益	4,368
III 事業外費用	727
経常利益	22,609
IV 特別利益	0
V 特別損失	0
税引前当期純利益	22,609
法人税等	4,994
当期純利益	17,615

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。